## 中央教育審議会答申(平成20年

はじめに

月

において、保健体育科で

固有の伝統や文化により一層触れ

ては、

武道を全ての生徒に履修さ

武道の指導を充実し、

我が国

学校第1学年及び第2学年におい

することが示された。

そして、

中

させるための指導の在り方を改善

#### 武道授業実践の概要紹介

技の名称や行い方を理解してい などを知っている」「道着や防具 る関心や意欲がうかがえる。 とからは、生徒たちの武道に対す どの調査項目の平均点数が高いこ の着用などが分かる」「基礎的な し、「武道の起源や歴史、行い方 「授業に積極的に取り組める」 し な か

る」などの点数の低さから、思考

愛媛県(柔道・剣道)

図1のとおりであった。

「選択した武道に関心がある」

うち単元の始めに実施した りである。なお、評価方法につい 武道に関する意識調査」の結果は、 ては4段階回答法で行った。この 内容は表1に示した a~ する意識調査等を実施した。その まず、 単元の始めに、武道に関 dのとお

なった。

ても、

表1 意識調査等の内容と集計方法

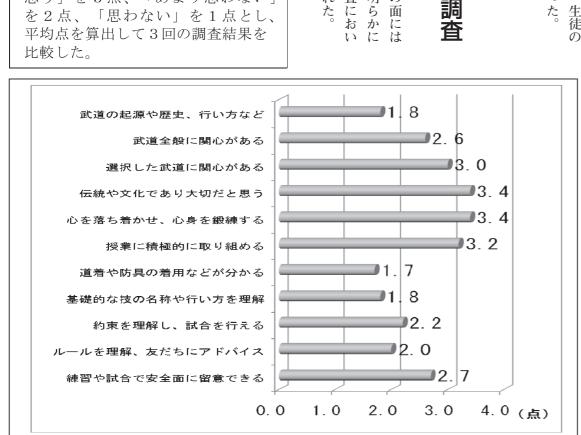
- b 武道に関する意識調査
- 柔道の観点別自己評価
- 剣道の観点別自己評価 d

「そう思う」を4点、 「ややそう 思う」を3点、「あまり思わない」 「思わない」を1点とし、 を 2 点、 平均点を算出して3回の調査結果を 比較した。

伝統や文化に関する意識調査

#### 武道に関する意識調査 課題があるという実態が明らかに 技能、 同様の傾向が見られ 知識・理解の面には dの調査におい た。 8 **J**2. 6 0

判断、



調查対象:第1学年男子生徒78名、平成22年9月上旬(単元1時間目)実施

武道に関する意識調査の結果(単元の始め)

月刊「武道」 2012. 2

る意識調査等を実施し、指導の在 年男子生徒を対象に、武道に関す

果を基に授業実践を行い、

意識調査による検証を行った。

さらに、

2

伝統や文化、

# 実践の概要紹介

柔道

•

剣道

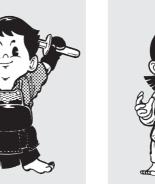
子校武道必修化に おける 向 け

指導実践校事業」 ら委託を受けた平成22年度学校体育振興事業「中学校武道必修化に向けた地域連携 育センターでは、 概要を紹介する。 取組を行い、 平成24年度からの中学校保健体育科における武道の必修化に伴い、 指導の充実や指導者の育成に努めている。ここでは、 の実践校の中から、当センター その円滑な実施に向け、 「実技研修講座」や「調査・研究」など が関わった実践校の取組について 文部科学省か 愛媛県総合教

の

統的な行動の仕方や基本動作、 必要となっている。 の指導方法の更なる工夫や改善が 本となる技などを習得させるため の伝統的な考え方を理解させ、 せることとなった。 そこで、 基 伝

中等教育学校においては、 実践校である愛媛県立宇和島南 第1学



2012. 2 月刊「武道」

愛媛県総合教育センタ

140

141

#### 武道授業 実践の概要紹介 愛媛県(柔道・剣道)

徒に対して打突を行った。 グループに分かれて、 習得を中心に指導した。 することが示されている。 編』に、武道場などの確保が難しい場合 ②第1学年における剣道の実践 刀を使って、基本動作や基本となる技の おいては、十分な防具がないために、竹 る技の習得を中心として指導方法を工夫 は、安全に配慮し、基本動作や基本とな 『中学校学習指導要領解説 防具を着装した生 剣道の指導に 保健体育

#### 表 2 指導計画(柔道)

区 分	時間	学 習 内 容
はじめ	1 2	オリエンテーション
1		柔道の歴史、柔道の学習の仕方や練習方法 (ビデオ)
はじめ	3	礼法(座礼・立礼) 柔道着の着用、たたみ方
2	o	受け身(長座姿勢から)
なか①	4 5 6	受け身(長座姿勢・中腰姿勢・二人組) 固め技(けさ固め) 投げ技(膝車・大外刈り) かかり練習・約束練習 寝技乱取り
なか②	7 8	受け身(中腰姿勢・立ち姿勢・二人組) 固め技(横四方固め・上四方固め) 投げ技(足払い) かかり練習・約束練習 寝技乱取り
まとめ	9 10	固め技(横四方固め・上四方固め) 投げ技(膝車・大外刈り・足払い) かかり練習・約束練習 寝技 簡易試合

攻防する投げ技の簡易試合と、長座姿勢

技をかけやすくするために片足の姿勢で

から行う固め技の簡易試合を行った。

徹底した。また、

を関連させて、

単元全体を通して指導を 単元終末の段階では、

ては、単元導入の早い時期からペアで行

「崩し」「体さばき」「技のかけ」と

うことを重視した。特に、受け身につい

入的技能とを結び付け、

一体的に取り扱

柔道の指導においては、

基本動作と対

①第1学年における柔道の実践

授業実践

#### 表 3 指導計画(剣道)

143

	区 分	時間	学 習 内 容
	はじめ	1 2	オリエンテーション 剣道の歴史、剣道の学習の仕方や練習方法
	なか①	3 4 5	基本動作 面・小手・胴の打ち方と受け方 跳躍面 連続打ち
	なか②	6 7 8	基本動作 しかけ技 応じ技 木刀による剣道基本技稽古法
	まとめ	9 10	防具を着けた人に対しての打突

月刊「武道」 2012. 2

ての共通理解を図ることと、 オリエンテーションの工夫 オリエンテーションの工夫 ○武道の楽しさに触れる。 ○伝統的な行動の仕方を知る 柔道・剣道の体験 柔道か剣道のいずれかを選択 生徒 する外部指導者を招いての授業に 選択した種目を3年間履修

図2 種目選択までの流れ

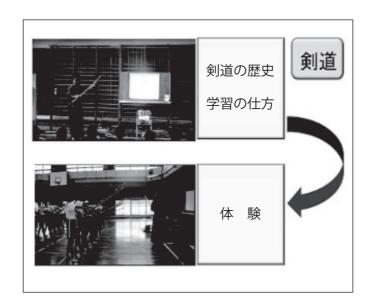


図3 剣道の例

また、 剣道の両方を体験させ、 体育編』には、3年間の見通しを 間履修する種目を選択させた。 武道を選択する場合を含め、 は、図2及び図3のように柔道と 切であると考えた。 や意欲の高さを維持することが大 明らかになった武道に対する関心 ことが望ましいと示されている。 もって指導計画を作成すること や、特定の種目を3年間履修する そこで、オリエンテー 単元の始めの意識調査から 3年時に ショ ンで

明と依頼 月中旬…外部指導者へ趣旨説

月下旬…学習指導要領の説明

(細案) 月上旬…外部指導者と保健体

地域の外部指導者との事前の打ち 題を解決するために、担当教員と

①外部指導者について

武道の専門的な知識や技能を有

法を工夫することにした。

に対するオリエンテーションの方

柔道の外部指導者…講道館柔道

六段 (現市役所職員)

招へいした外部指導者

剣道の外部指導者…剣道教士七

段(元高校教諭)

外部指導者との打ち合わせ

意識調査から明らかになった課

3

課題解決の方策

合わせを十分に行い、課題につい

9月上旬…授業開始、 前の打ち合わせ 育科教員全員による研修会 毎時間事

(2)オリエンテーションの工夫

『中学校学習指導要領解説

∞月下旬…指導計画と授業内容 と授業内容 (略案)

が大きい。授業開始までの流れは

生徒も教員も期待するところ

以下のとおりである。

142

12.3.22 2:26:12 PM

2012. 2 月刊「武道」

140-145授業実践.indd 142-143

○ある程度まとまった時間(10時

内容を勉強できた。

間程度)を確保した方が、

効果

調に技能の向上が見られた。

が期待できる。時間を追って順

の授業評価に役立ち授業改善

中間での実施は指導者自身

がある。

生徒たち自身の気付き、

習得した技や知識を相互に伝え合

145

ト調査を実施する場

やや受け身になったというきらい

## 結果と考察

5

のである。 ころ、生徒の意識にも大きな変容 頃と終わりにも調査を実施したと 技の理解や武道の知識の獲得を促 各段階での調査結果をまとめたも を確認することができた。図4は、 とされた項目について、単元の中 したと実感できる活動となった。 た生徒たちの興味・関心の高揚が った。そして、 れ、基本的な技能の習得につなが よって、生徒の意欲が一層喚起さ 単元の始めに行った調査で課題 専門の外部指導者による指導に できることが増え

なものがあった。 や担当教員の意見には、次のよう また、単元終了後の生徒の感想

## [生徒の感想から]

○柔道は、テレビで時々見ること いこととは知らなかったので、 があったけど、こんなにも楽し

> の発祥の地の日本に生まれて す。授業では、相手と戦うこと 知ることができてうれし いで

○日本の武道を体験してみて、技 ても楽しみです。 て、「他にはどんな技があるの うちにとても楽しくなってき 技が覚えられると思うのでと た。来年の授業も、 たいな」と思うようになりまし かな」とか「もっと詳しく知り

道を選択しましたが、 えることができました。僕は柔 かったです。いろいろな技を覚 をかけたりするのがおもしろ いやり尊重することを学びま

だけでなく、礼儀なども学べた は世界中に広まっていて、柔道 のも良かったです。また、柔道

### ○柔道の歴史や技などを学習する 良かったと思います。 いろいろな

#### ■単元始め 武道の起源や歴史、行い方など ■単元中 9月下旬(単元6時間目)実施 ■単元終わり 10月上旬(単元終了後)実施 道着や防具の着用などが分かる 1 8 基礎的な技の名称や行い方を理解 調查対象:第1学年男子生徒78名 約束を理解し、試合を行える ルールを理解、友だちにアドバイス

図 4 武道に関する意識調査

0.0 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0

#### ○依頼をして ○専門の外部指導者に指導をして 指導者は、大変接しやすい方々 が一層高まり、 もうとする姿勢につながった いただくと、 今後の取組に向けて

○初めて剣道をして、竹刀を持つ

するのですごいと思いました。

先生が分かりやすく教えてく となんだか気持ちが凜とした。

剣道の歴史など

礼儀作法や相手を尊重したり

だ勝敗を競い合うだけでなく、 うことを初めて知りました。た 尊重する気持ちが大切だとい

いる地域在住の外部 生徒の興味・関心 積極的に取り組

> かった。 く対応していただき、 で、無理なお願いや相談にも快 本当に助

月刊「武道」 2012. 2

○武道の剣道では、礼儀や相手を

につながる

○生徒たちは自身の課題や他者へ えることは十分ではなかった。 めることはできるが、他者へ伝 の気付きを学習カードにまと

#### 調査結果をどのように授業改善に だけでなく、単元の始めや中頃の は認められたが、活動そのものは、 む姿勢や意識の変容からその成果 通理解を図りながら指導を進めて のつど検討し、外部指導者とも共 活用していくかということを、そ てた指導計画にそって授業を行う いった。生徒たちの授業に取り組 今回の授業実践では、事前に立

るなど学習活動の更なる工夫をす はないかと考える。そこで、今後 もっと高め合える活動になるので の指導では、言語活動の充実を図 る必要があると感じている。 ったり、教え合ったりすることで





○一番心配していたけがについて

は、けが人が一人もでることな

[担当教員の意見]

もよく分かった。 ださったので、

6

○専門の外部指導者に指導してい

く安全に取り組めた。

ただき、

教員が指導方法や活動



武道授業の様子

2012. 2 月刊「武道」

140-145授業実践.indd 144-145 12.3.22 2:26:13 PM